

2025 年度第 1 回保険犯罪防止セミナーを開催

～「自動車保険における虚偽事故に関する不正請求対応」をテーマに 500 名以上が聴講～

一般社団法人 日本損害保険協会（会長：：船曳 真一郎）では、10 月 8 日（水）に「保険犯罪防止セミナー」を WEB 開催しました。本セミナーは、損害保険会社社員の保険金不正請求事案への対応力強化を目的として開催しているものです。

今回のセミナーは「自動車保険における虚偽事故に関する不正請求対応」をテーマに、これまで多くの保険金不正請求事案を取り扱っている小出剛司法律事務所 小出 剛司 弁護士と株式会社スマートリサーチ オフィス 田中 克紀 調査員を講師に招いて開催しました。当日は、500 名以上の全国の損害保険会社社員が聴講しました。

講演では小出弁護士と田中調査員から、自動車保険の保険金請求における虚偽事故の見分け方や損害調査での重要な考え方などに加え、事例を用いた確認ポイントなどの詳細な説明があり、損害調査担当者にとって実務に役立つ有意義なセミナーとなりました。

開催後のアンケートでは、「事例を通して、調査時に確認すべきポイントが整理でき、今後の参考になった。」「不正請求事案における損保担当者の気付きや関係者へのヒアリングの重要性を改めて認識した。」「実務に即した解説を聞くことができる大変貴重な機会であった。」などの感想が寄せられました。

今年度は、今後、火災保険・新種保険に関するテーマでも本セミナーの開催を予定しています。当協会では引き続き、損害調査担当者への不正請求対応力の向上にかかる有益な情報提供を通じて、損害保険業界での保険金不正請求対策をより一層推進していきます。